



ボランティア募集冊子

2016

ボラ★ナビ



掲載数
153件

ボランティア募集情報は、このように掲載されています。

募集タイトル	●○○○○○ボランティア
募集の内容	【種別】 ボランティア 長期 週末 【地域】 宮前区 主な活動地域 【募集人数】 若干名 【対象】 高校生; 専門学校・短期大学・大学生; 一般 【内容】 傾聴活動 【日時】 土 10:00~15:00 (応相談) 【場所】 宮前市民館 【交通】 宮前平駅より徒歩 10 分 【条件など】 各自で保険加入 【締切】 随時 締切日、受付期間など 【申込方法】 電話、メール 【見学など】 あり
団体・施設情報	(特非) △△△の会 【担当】 ○○○ 【電話】 △△△-×××× 【メール】 △△△@mail.com 【URL】 http://www._____.com/ 【受付時間】 電話は 18:00~22:00

【種別】

インターンシップ・・・就業体験として受け入れ
実働スタッフ・・・活動を中心に担うスタッフ

【法人の略称】

(特非) …特定非営利活動法人 (NPO 法人)
(社福) …社会福祉法人
(一社) …一般社団法人
(公財) …公益財団法人

ボランティア活動って何？	2
ボラ・ナビの使い方	3
ボランティア 7つの約束	4
募集情報タイトル一覧	6
市民活動に関する保険のご紹介	11

募集情報（分野別）

●福祉	12
●高齢者	12
●障がい者・児	23
●医療	36
●まちづくり	37
●地域安全	40
●男女共同参画社会	41
●スポーツ・レクリエーション	41
●文化	42
●社会教育・生涯学習	44
●環境保全	45
●国際・人権・平和	50
●子ども	53
●情報化社会	63
●NPO支援	64

今日からできる 集めて支援！	65
ボランティア活動について相談する	66
インターネットで情報を探す	67
こども文化センター・わくわくプラザ	68
掲載団体・施設名さくいん（50音順）	70
表紙の団体・施設紹介	72



ボランティア活動って何？

だれもが人間らしく豊かに暮らしていける社会を目指し、身近なところでできることを自らすすんで活動することです。

「ボランティアハンドブック」（川崎市社会福祉協議会ボランティア活動振興センター発行）より

活動の分野は、高齢者、障がい者、国際、環境、文化、スポーツ、子ども、まちづくりなど、さまざまです。



ボランティアで大切な5つのキーワード

～自主性・主体性～

ボランティア活動は、社会的な課題に自分からすすんでかかわっていく活動です。自分の身近な生活の中で「何とかしたい」と感じたその時に、あなたの活動は始まります。だれかから強制されたり、義務として行うものではありません。

～社会性・連帯性～

ボランティア活動は、誰もが人間らしく豊かに暮らしていける社会を、みんなで一緒につくっていく活動です。年齢や地域を越えて、一人の活動からたくさんの人が取り組む活動に、その輪もどんどん広がっていきます。

～無償性・無給性～

ボランティア活動では、いろいろな人との出会いが待っています（あなた自身との出会いも！）。お金では得られない何かを、あなたも見つけてください。

～創造性・開拓性～

現在の活動に、ただ満足するのではなく、常に点検して見る必要があります。いろいろな出会いから学んだことが、きっと今後のあなたのエネルギーになるのではないのでしょうか…

～継続性・責任性～

ボランティア活動は、やるのもやらないのも、自由な活動です。しかしボランティア活動は、あなたが社会に貢献している人間であることを、価値のある人間であることを知る機会を与えてくれます。

ボランティアは特別なことではありません。

あなたがすすんで他人や地域・社会のために行動すれば、それはボランティアです。



活動に参加するには？ ～ボラ・ナビの使い方～

(1) ボランティアをしようと思う／してみたいと思う

きっかけは何でもいいんです。テレビで見たから、友だちに誘われたから、学校で聞いたから、おもしろそうだから、興味があるから……。学生、子育て中、退職後など、活動するタイミングも人それぞれ。何かしてみようかな、そう思った時が“する時”です。

(2) 「ボラ・ナビ」から活動を探す ⇒ したい活動が見つからない p66・p67へ

まずは「募集情報タイトル一覧」(p6～p10)で、どのような分野や活動があるかを調べ、参加したいと思う活動を選んでみましょう。

以下のポイントをおさえると探しやすくなります。

ポイント1 自分の興味・関心・特技から

はじめての時は、「自分に何ができるのか」「何がしたいのか」が分からないこともあると思います。そんな時は、自分の好きなことや特技は何なのか、何に興味や関心があるのか、それはなぜなのか、きっかけは何だったのかなど、この機会に見つめ直してみましょう。自分に合った分野を見つけるきっかけになります。

ポイント2 活動できる日程・時間帯から

活動日や時間帯も重要なポイントのひとつです。活動したいと思っても、日程や時間帯が合わなければ活動することができません。団体の多くは週末に活動し、施設の多くは週末がお休みです。学生の方、子育て中の方、働いている方など、自分のライフスタイルに合った活動を選ぶとよいでしょう。

ポイント3 活動期間から

施設や団体がボランティアを募集する期間はさまざまです。1日のみのイベントから、夏休みなど期間を限定しているもの、期間を問わず継続的に参加してくれる人材を求めている場合もあります。活動するにあたり、どのようなペースで活動していきたいかも、選ぶ際のポイントのひとつです。

ポイント4 活動したい地域から

自宅に近いところ、職場から通いやすいところなど、活動したい地域選びも重要なポイントです。活動場所があまりに遠いと続けていくのが大変になります。地域の魅力を再発見できる、自宅から近い場所をおすすめしていますが、自宅近くでは煩わしいと遠方を希望する方もいます。その場合はご相談ください。

ポイント5 その他の条件に気をつけて

募集情報に「条件など」の欄があるように、ボランティア活動の中には、年齢や資格など、一定の条件を必要とする場合があります。記載がなくても状況は変化しますので、まずは問い合わせてみましょう。

(3) 活動先へ申し込む

参加したい活動が見つかったら、連絡先へ問い合わせ、申込みをします。施設・団体ごとに申込方法が異なりますので注意してください。事前見学、オリエンテーションなどがある場合もありますので、団体先に聞いてみることをおすすめします。

(4) 活動する

* 活動先によっては保険の加入が必要な場合もあります。こちらをご覧ください。⇒p11へ

こんなボランティアになりたいね！

「困ったボランティア」にならないために～7つの約束

①何かあったらすぐ電話を！

もしも体調が悪くボランティアに行けなくなったり、バスが遅れたりして遅刻しそうなになったら、すぐに活動先へ連絡してください。受入団体では、あなたが来るのを待っていますし、一日のスケジュールも狂ってしまうのです。

【受入団体から】

事前に電話申込みがあっても、当日ドタキャンされたことがありました。連絡の徹底をお願いします。

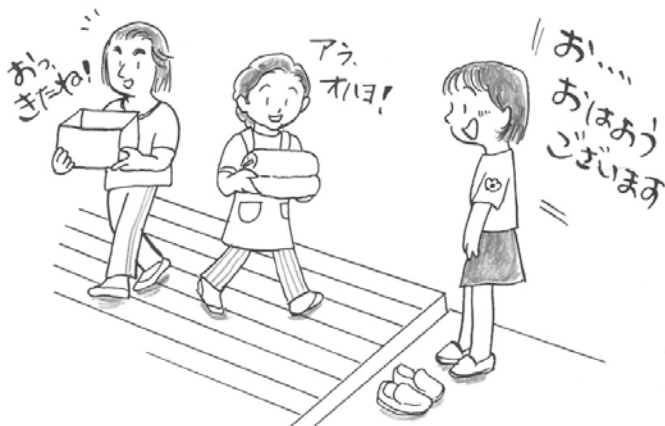


②あいさつは元気よく！

まずはリラックスするためにも、明るくあいさつをしましょう。力が抜けて、自然と笑顔になります。

【受入団体から】

基本的な挨拶ができなかったり、朝食を食べずに来所して、途中で具合が悪くなりしたりした参加者がいました。基本的な社会常識は身につけて来てほしいと思います。



③一声は自分から！

自分では何もできないと思っていても、「何をすればいいですか？」などと職員に声をかけて、積極性を見せてください。そうすれば、いろいろなことをお願いしやすくなります。

【受入団体から】

学校の授業や課題で義務付けられているので、ボランティア活動をしたいというスタンスの参加者が何人かいました。自発的に希望されていない方にボランティアをしていただくことは、それでも何かのきっかけになれば、と思いますが、受入側には戸惑いもあります。

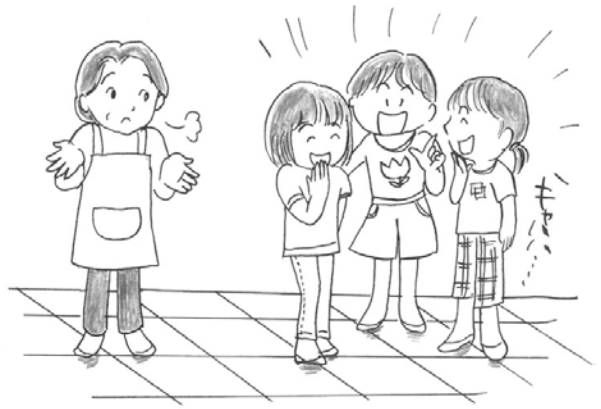


④新しい友だちを広げよう！

一緒に参加した、同じ学校のお友だちとばかりしゃべっていないで、活動先で新しい友達を見つけてください。

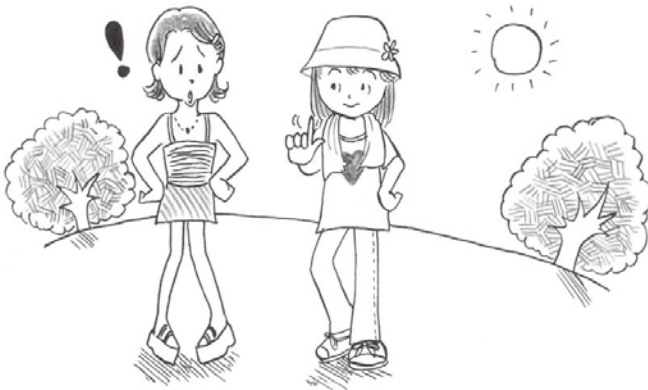
【受入団体から】

参加者が一緒に来た友達とかたまってしまい、利用者の方との交流がなかなか図れませんでした。また、大きな声でおしゃべりをされ、困りました。



⑤活動しやすい服装とは？

車いすの介助やお散歩などもありますので、スカートやサンダルなどは、ボランティア活動では控えましょう。そのかわり、帽子やタオルを忘れずに！



⑥あなたが知ったことは、あなたの胸にしまってください

活動で知った相手の個人的なことは、信頼関係を大切にするためにも他の人にはしゃべらないでください。

【受入団体から】

参加者で、利用者の写真を撮って学校に報告したいという方がいましたが、プライバシー保護の観点からお断りしました。携帯電話も含め、写真を撮るのはやめていただきたい。



⑦「なぜ」を大事にしてください

活動を振り返り、活動中に感じた疑問や問題を忘れないで、どうすれば解決できるのかを考えてください。これから、自分が何をすべきかが見えてくるでしょう。

【受入団体から】

何のために参加するのか、目的を持って参加してほしいと思います。

